

てんたい君

星空のたより

2016年5月号

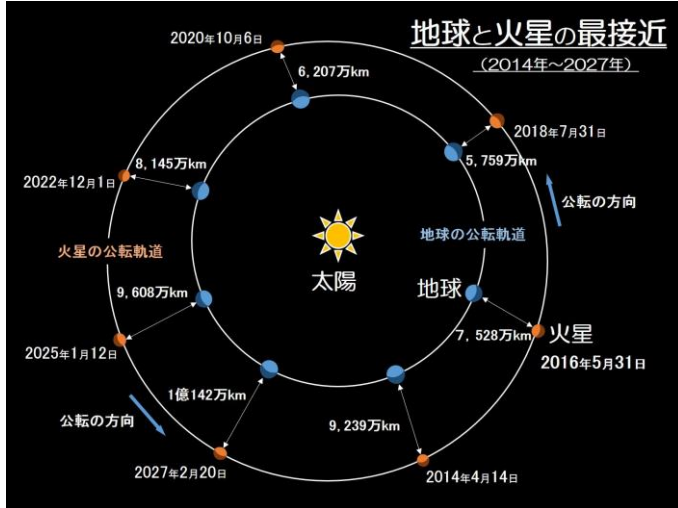
岐阜市科学館

岐阜市本荘 3456-41

TEL 058-272-1333

5月31日は「火星最接近」

赤い火星の輝きに注目だ!!



約2年2ヶ月振りの最接近!

約687日かけて太陽の周りを回る

(下線の現象を「公転」といいます)火星と、約365日かけて公転している地球が、およそ2年2ヶ月振りに接近するよ。左の図を見て!地球はほぼ円形の道筋(軌道)を描いて公転しているけれど、火星は少しだ円形をしているね。この軌道の形の違いが、地球と火星が接近する時々でその距離を違わせるんだ。ちなみに、2027年までの最接近の距離に注目すると、最も近いときで約5759万km、最も遠いときで約1億142万kmと両者を比べると約4383万kmも差があるんだよ。これだけ距離が違っていると、最接近の時々で明るさや見かけの大きさが違ってくるんだ。今回の最接近は-2.1等級と前回の-1.5等級よりずっと明るいから、星空の中でも一際目立つよ。

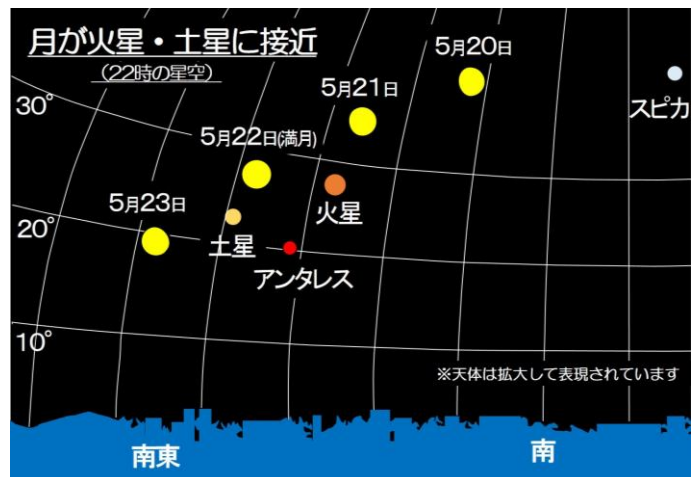
約2年2ヶ月振りに地球と接近した火星の赤い輝きを星空の中で、ぜひ探してみてね。



ドッシー

月が火星・土星に接近!

右下の図を見てくれ。5月21日~23日にかけて、月が火星と土星に次々接近する。さらに近くにはさそり座の1等星アンタレスの赤い輝きもある。ちなみに、アンタレスは「火星の敵」を表す「アンチ・アレス」が語源と言われている。火星とアンタレスは互いの赤さを競い合っているのだな。この接近の頃、火星は-2.1等級、土星は0.0等級、アンタレスは1.1等級の明るさだ。22日が満月なのでその前後の日も月明かりで空が明るいけど、火星はそれを問題にせず輝いているので、すぐ見つかるだろう。土星とアンタレスは22日が見つけやすい。土星は月の下、腕をいっぱい伸ばした指3本分(中指、人差し指、薬指)辺りを探すといい。アンタレスは月と火星を1辺とする下向きの正三角形を作ると見つけやすい。みんなの健闘を祈る!



月の満ち欠け (時間は月が東から出る時刻(「-」はその日に月の出なし): 観測地・岐阜市)

みかづき	三日月	半月 (上弦)	満月	半月 (下弦)	新月				
4/9	6:48	4/14	11:13	4/22	18:33	4/30	0:29	5/7	5:21
5/9	7:05	5/14	11:56	5/22	19:09	5/29	-	6/5	4:48

※日の入り後、月を見るのに適した期間(4/9~4/24、5/9~5/23)

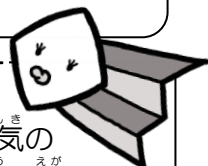


ツキコサン

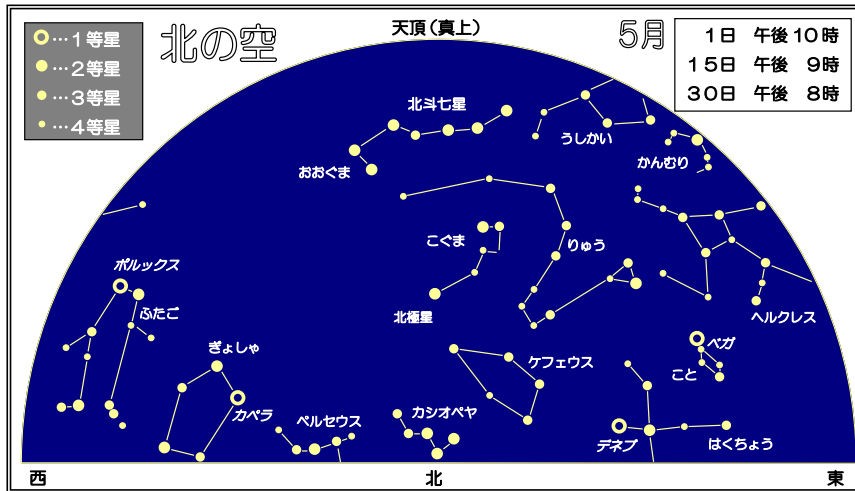
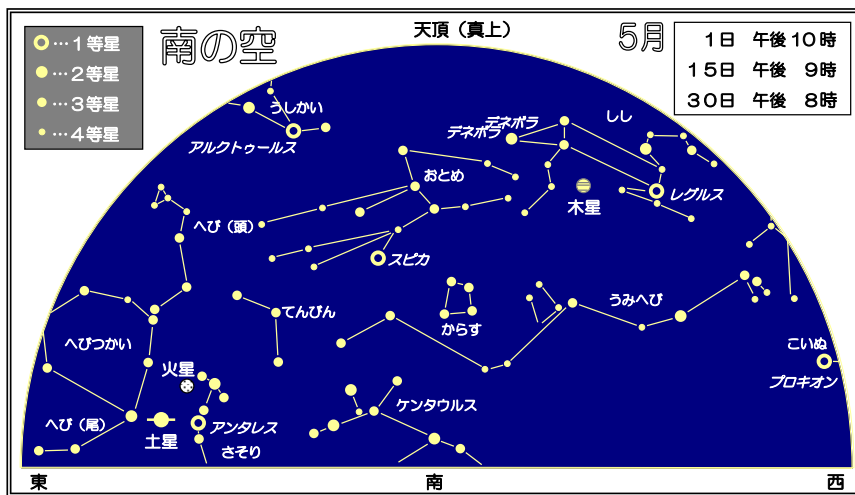
うしかい座

今月の主役はうしかい座なの。

この牛飼いはアトラスと言っ
て、戦いに敗れて重い天を永遠に
支えることになったの。ある時、
ヘルクレスが黄金のリンゴを探し
に通りがかったわ。そこでアトラ
スは「私が黄金のリンゴを探しに
行くから、その間天を支える役割
を代わってくれないか」とヘルク
レスに提案したの。久しぶりに天
を支える役割から開放されたアト
ラスは、黄金のリンゴを持ち帰り、
「このリンゴを君の代わりに君の
国まで届けてあげるよ」と言っ
たわ。困ったヘルクレスは、「肩当
をする間だけ少し代わってくれない
か」と言って、アトラスに天を支
えさせたの。するとヘルクレスは
黄金のリンゴを持って、さっさと
国へ帰って行ったわ。こうして残
されたアトラスは再び天を支え続
けなければならなくなったの。なん
だか少し可哀想ね。



ナガレボチ



星空クイズ Q: 巨人アトラスがなった星座は何座でしょうか？

星座となったアトラスのひざの辺りで輝く1等星は「アルクトゥールズ」です。「熊の番人」という意味があるように、北斗七星をもつおおくま座の後ろを追うように星空を移動しています。日本では「麦星」と呼ばれます。麦の収穫を迎える6月頃、南の空高いところで輝き、人々に収穫の時期を伝えた星です。(答え:うしかい座)

☆☆☆ プラネタリウムは新作が目白押し! ☆☆☆

ペンギンとシロクマの大冒険が楽しい子ども向け番組「ポラリス」。子どもたちに大人気の「妖怪ウォッチ プラネタリウムは星と妖怪がいっぱい!」。一度は観たい憧れの自然現象を描いた「オーロラの調べ」。プラネタリウムは新作が目白押しなので、ぜひ観に来てくださいね!

	11時	12時	13時	14時	15時	16時
平日	※投映時間は各回約 50~55分 前半に今夜の星空解説付き。		星空解説& 妖怪ウォッチ 13:00~		星空解説& 火~木曜日 オーロラの調べ 金曜日 星空タイム 14:30~	星空解説& 妖怪ウォッチ 16:00~
土曜日 日曜日 祝日	キッズタイム 星空解説& ポラリス 10:30~	星を見る会 風間の	星空解説& 妖怪ウォッチ 13:00~	星を見る会 風間の	星空解説& 妖怪ウォッチ 14:30~	星を見る会 風間の 星空解説& オーロラの調べ 16:00~

● 星空タイムは、毎週金曜日 14:30~のオール生解説のプラネタリウムです。夕暮れから夜明けまでじっくりと星空めぐりをします。

● 出前観望会、受付中! 男女共生・生きがい推進課生涯学習係 (Tel214-4792) にお申し込みを。

☆ 風間の星を見る会 (11:30~、14:00~、15:30~) 土・日・祝日に屋上天文台にて

☆ 5月14日(土) 19:00~は「星を見る会」。当日 9:30 からチケット販売 (定員制) 屋上・天文台で「月、木星、ブルケリマ」などの観察をします。大人 300 円・小人 100 円

☆ 5月28日(土) 19:00~は「ぎふスターウォッチング」。JR 岐阜駅前にて (事前申込不要)

☆印は天候により天体観望が中止となることがございます。